

見えないのに
どうやって
クライミング
するの?



クライミングは自分の体一つで壁や岩に向かい合うスポーツ。
見えない人も、壁や岩の手掛けかりの様子を晴眼者と確認しながら、自分のペースで自分自身の目標に向かって高く登ることができます。障害者向けに特別にデザインされたものではなく、障害のある人もない人も同じレベルで一緒に楽しめる面白さがあります。

クライミングに勝ち負けはありません。対戦相手や飛んでくるボールもありません。安全はロープや厚いマットにより確保されています。失敗を恐れずに思い切り体を動かしましょう!

仲間と気持ち良く汗を流す。自分で答えを探し、自分の力で壁と対峙する。自分だけのクライミングがそこにはあります。

見えても見えなくても、
一緒に楽しめる!
それがクライミング。



小林幸一郎 モンキーマジック代表

16歳でフリークライミングの魅力に取りつかれ、28歳で進行性眼病を発症。失意の日々を越え2005年、37歳でNPO法人モンキーマジック設立。日本各地に障害者クライミングの定着を図るべく、指導や講演会など普及活動に尽力。50歳でパラクライミング世界選手権3連覇を達成。

登ることは歩く・食べることと同じくらい、人間が本来持っているチカラ。

その力を総動員して自然の岩や人工壁を登るのが、クライミングの醍醐味です。見えない人と登ると、見える人はつい右だ左だ、と「登り方」を指示し登らせてあげたくなりますが、その答えを自分のやり方で考え見つけるのが、この遊びの面白さ!

さあ あなたも、自分の可能性をよじ登りましょう!

JOIN MONKEY? モンキーマジックの サポーター大募集

- 1:スクール・イベントに参加する
- 2:サポートグッズを購入する
- 3:活動支援の寄附をする

詳しくはWEBへ!

www.monkeymagic.or.jp

法人設立の目的

「見えない壁だって、越えられる。」をコンセプトに、障害者クライミング普及活動と各事業の企画運営を通じ、視覚障害者をはじめとする人々の可能性を大きく広げることを主たる目的とする。(定款より)

特定非営利活動法人モンキーマジック

代表者: 小林幸一郎

設立年月日: 2005年8月25日

所在地: 〒180-0002

東京都武蔵野市吉祥寺東町4-11-6

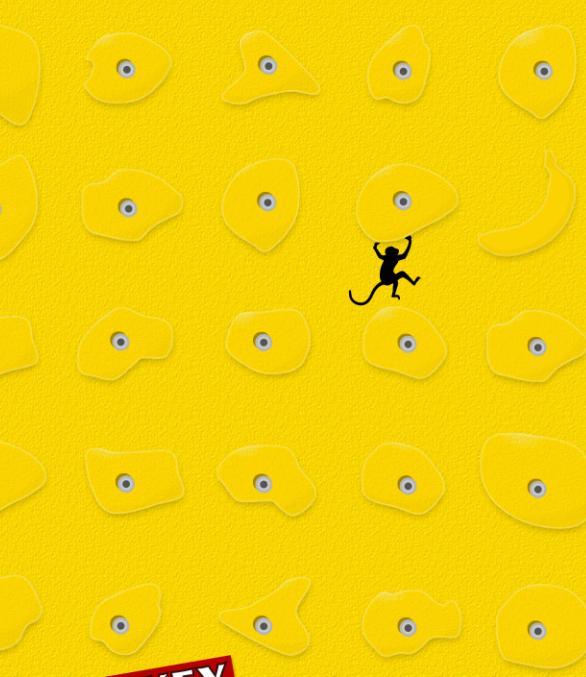
Email: info@monkeymagic.or.jp

Tel/Fax: 0422-20-4720



NPO MONKEY MAGIC

障害者クライミングの普及を通じて、誰もが自分の可能性を信じられる社会をめざす
NPO法人モンキーマジック



視覚障害のある
人も、一度は
クライミングして
みてほしい。

日本クライミングジム連盟顧問
北山 真



全国 モンキー化計画!

交流型クライミングイベント
札幌・えぞモンキー代表
大越 創



岩の感触、
アウトドアの
気持ち良さを
知ってほしい。

クライミングガイド
鈴木 直也



夫婦二人で登り続
け、新しい仲間と
出会う楽しさ。

教室イベント参加者
志賀 信明・道子



次の一手に
挑戦する。
ネガティブは
超えられる。

一般社団法人フォースタート
大内秀之



障害児は自分と
向き合い、親は
見守る強さを
得るチャンス。

盲学校イベント
保護者

NO SIGHT BUT ON SIGHT

YOU CAN
CLIMB ON!
登ることは、上を向くこと。
可能性を信じること。

登り方を試行錯誤
するのが、
おもしろい！

教室イベント参加者
川嶋一広



自分の殻を
破れる
非日常体験！

The North Face
大坪 岳人



クライミングで
自己効力感
アップ！

東京女子大学教授
小田 浩一



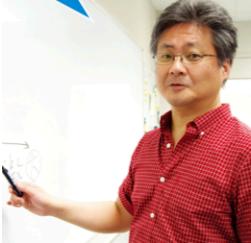
20代でクライミン
グに出会い、今は
世界一が目標。

パラクライマー
濱ノ上 文哉



クライミングで
被災地も元気に！

宮城県
石巻市の皆さん



CLIMB HIGH!

七大陸最高峰制覇
全盲クライマー
エリック・
ヴァイエンマイヤー



はじめてでも
のぼれたよ！

キッズスクール参加者
盲学校小学生



初心者スクールからコンペまで、 気軽に参加OK！

●見える人もそうでない人も、みんなで交流クライミング！ Monday Magic
クライミングは初めて、視覚障害者と接したことがない。そんなみなさんが
気軽に参加でき、一緒に楽しめるイベントを毎月1回都内にて実施しています。

- 初めての人でも、上達を目指して！クライミングスクール
東京をはじめ、全国でインドア・アウトドアのスクールを企画運営しています。
- 目標に向かって、上を目指そう！クライミングコンペ
国内でも海外でもパラクライミングとして競技会が開催されています。

障害のある人もない人も！ 1歳から100歳まで！

男性と女性。子どもと高齢者。障害のある人とない人。クライミングが、様々な
人の垣根を越え、誰でも楽しめるスポーツであることを存知でしたか？
クライミングに勝ち負けはありません。一人一人が自分の目標に向かって
楽しみ、自分の成長を実感できます。モンキーマジックのスクールでも、これ
までに4歳から82歳までの参加者がクライミングを楽しんでいます。

「視覚障害クライミング」は、 自己効力感をアップさせます。

東京女子大学 小田浩一教授

自己効力感とは、「やれそうな感じ」とか「できる自信」をあらわす専門用語。
人間はできそうだと思うことはどんどんやりますが、できないと思うと諦めてしまします。実際できることでも、本人ができると思えば先に進めません。
困難や障害に直面した人間は自信を失いがちです。クライミングにはそういう自己効力感を引き上げる効果があることが知られています。
モンキーマジックは、その研究から視覚障害者の自己効力感を引き上げることを実証し、その実践により多くの人を学習やリハビリテーションに積極的に
向かわせ、人生の様々な挑戦に挑む際に背中を押す活動をしています。

登ろう、高く！ 大いなる冒険へ。

全盲で七大陸最高峰制覇 エリック・ヴァイエンマイヤー
友人である小林氏の視覚障害クライミングへの知見と情熱は世界一！
モンキーマジックが活動の裾野を視覚障害者に留めず、さらに多くの人にへと
拡げようとしている。彼らの挑戦にエールを送ります。

